

6自治！ 行政

市民とつくる自立したまち



市民と市長が直接対話

◎ タウンミーティング

「市民目線、現地現場を大切にすること」
という基本姿勢のもとに、市民と市長が直接
意見交換を行う「タウンミーティング」。
これまでの地域別開催のほかに世代別・職
業別でも開催しています。

この事業の特徴は「聞きっぱなし」にしないこと。意見に対し、市長が直接回答するとともに、すべての意見について検討し、できることから市政に生かしています。

住民主体のまちづくり ネットワーク型の 住民自治組織

◎ まちづくり協議会

「私たちのまちは私たちの手で」を基本
理念に、地域住民や団体が連携して組織
される、ネットワーク型の住民自治組織
「まちづくり協議会」。同協議会・準備会が
設立されている25地区(平成29年4月1
日現在)では、地域の各種団体が連携を固
りながら地域課題の解決や地域特性を生
かしたまちづくりに取り組んでいます。地
域が主体的に取り組むまちづくりを支援

するとともに、一定の権限・責任と財源を
徐々に地域へ移譲していきます。



住民が主体となって実施している高齢者のつどい(三津浜地区)

◎ 次世代育成支援事業補助金

若い人たちが「まちづくり活動」に関心を
もってもらい、積極的に参加してもらおう
と、平成28年度から子どもや若者が自分た

ちで考え行動する「まちづくり活動」を応
援する制度を開始しました。応募のあった
団体を審査し、平成28年度は6団体を支援
しています。

効率的な行政運営の推進

◎ 健全な財政運営と職員の資質向上

施策や事務事業などの優先順位の明確
化を図るとともに、民間との役割分担や定
員管理の適正化などにより、効率的な行政
運営を推進します。また、健全な財政運営
堅持のため、市税の適正かつ公平な課税・
徴収や、債権管理などによる歳入の確保に
努めます。

さらに、職員の資質向上のために、実効
性のあるさまざまな職員研修を進めると
ともに、職員の意欲を引き出し、持続でき
る組織風土の醸成を図ります。



大学生など世代別、職業別でもタウンミーティングを開催

ここがいい、加減。

松山人が語る幸せの種



料理研究家・作曲家

中村 和憲さん

まちづくりの主役は市民 大切なのは志とつながり

私はPTA活動を通して地域との
関わりが増え、現在はまちづくり協
議会にも所属しています。それ以前
は「仕事」と「家庭」が自分の足場
でしたが、新たに加わった「地域」と
いう「第三の足場」は、私の世界を広
げ、多くの気づきを与えてしてくれ
ました。地方自治において大切なこと
が二つあります。一つは志。私たち松
山市民は松山城という大きな宝を
日々目にしています。この土地性は
市民の志を育ててくれるように思
います。もう一つ大切なのはつなが
り。まちを作るのは人。それぞれが
ばらばらに目標を追うのではなく、
同じ思いを持つ人がつながれば、み
んなの幸せという大きな花を咲か
せると信じています。